

札幌国税局統計書の利用に当たって

1 札幌国税局統計書の概要

この統計書は、当局管内（北海道）について調査した平成16年及び平成16年度内の税務統計表と関連する総括的な推移等を収録したものである。

これらの大部分は、税務署において調査したものを国税庁及び国税局で取りまとめて集計したものであるが、税務署が統計書作成のために特別に調査したものではなく、事務処理の過程から派生的に作成されたものである。

2 利用上の注意

（1）統計書の構成

イ 全体の構成は、「Ⅰ 総括編」、「Ⅱ 直接国税編」、「Ⅲ 間接国税編」、「Ⅳ 徴収編」、「Ⅴ その他」からなっている。

また、「Ⅱ 直接国税編」及び「Ⅲ 間接国税編」については、税目ごとに配列している。

ロ 計数は、原則として当局全管分を掲載しているが、主な計数については、税務署別に掲げるとともに、主要項目について6年間の累年比較をしている。

（2）各表間の関連計数

「Ⅱ 直接国税編」及び「Ⅲ 間接国税編」の各表と「Ⅳ 徴収編」の関連計数は、主として調査期間又は調査時点の相違により、計数が一致しないものがある。

（3）単位及び計数の処理方法

イ 各表の計数は、単位未満を四捨五入している。したがって、表の内容と計又は合計が一致しない場合もある。

ロ 金額は原則として「千円」単位とし、単位未満の計数は「0」、該当する計数のないときは「－」、負の計数については「△」をもって表示している。

ハ 表中の「X」は、該当する件数が少数であるため、情報を保護する観点から計数を秘匿した箇所である。